

# 行政報告

平成17年12月定例議会は、12月8日から21日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、提出議案についての大概質疑が行われ、12日～15日の4日間にわたって一般質問、16日からは各常任委員会で付託議案等を審議し21日に閉会しました。今号と次号の2回にわたって、12月定例議会の行政報告についてお知らせします。

## 総務部関係

【総務課】北秋田市誕生記念式典が10月7日、文化会館で開催され、来賓、旧四町の町長、議長及び元合併協議会委員など約600人が出席し、「北秋田市」の誕生を祝いました。

新市の将来像にふさわしい市章を制定したいと全国に公募した結果、1019点の応募作品の中から最優秀作品に

## 企画部関係

【総合政策課】指定管理者制度は32施設を対象に公募及び非公募の条例整備を行い、臨時議会において個別条例改正案が可決されました。指定管理者の指定の議決を2月定例議会に提案する方向であります。

11月24日から鷹巣、森吉、阿仁地区において、行政協力委員の全体会議が開催されま

選ばれた神戸市在住の杜多利夫さん・利香さん親子に賞状と賞金を贈呈し、市章の除幕を行い北秋田市の飛躍発展を祈念し、式典を終了しました。

【税務課】10月末現在の市民税（個人分）の調定額は8億2011万6千円、固定資産税は15億8804万4千円となります。

【意見交換】意見交換で出された様々な課題や提言を今後の市政運営に活用していきます。

名古屋市中で「あきたリッツ セミナー in NAGAYA」が開催され、参加各企業に北秋田市をアピールしながら誘致要請を行いました。

11月30日、市内の各誘致企業が一堂に会し「北秋田市誘致企業懇談会」が開催され、

意見交換では今後の各企業へのフォローアップ等について協議がされました。

## 【広報情報課】

「国勢調査」は、市民の皆様のご理解とご協力のもとに、調査活動を滞りなく終了する

## 市民生活部関係

### 【生活環境課】

アスベストに関する相談は、10月から生活環境課と保健センターに相談窓口を設置し対応していますが、窓口設置以降の受付数は、アスベストを使用した家屋等の解体処理や対策についてのもの3件で、健康に関する相談はありませんでした。今後も保健所及び市保健センターなどの関係機関と連携を密にしながら取り組んでいきます。

10月28日、平成17年度秋田県環境・保健事業功労者表彰式の席上、道城希望会（津幡保三会長）のクリーンアップ活動や環境美化活動に対し、知事表彰が授与されました。

他の北秋田市関係の知事表彰受賞者は、生活衛生功労者として、北林治夫氏（秋田県理容生活衛生同業組合北秋支部教育部長）、食品衛生優良施設として、「九州ラーメン博多」、「有限会社萬成県北くら

ことができました。

## 【財政課】

9月1日から11月30日までにおける工事等発注状況は500万円以上が42件で、22億1114万2千円となっております。

ぶ」となっています。

クリーンリサイクルセンターの4月から10月期における廃棄物総搬入量は7272tで前年度同期に比べ131t、率にして1・8%の増加となっております。

## 【医療推進課】

統合病院建設のための基本設計作成業者選定に向け、委員の委嘱と第1回の選定委員会を10月12日に開催しました。先般作成した基本構想に関する説明会は10月4日の鷹巣地区をスタートに、10月21日の合川地区まで旧4町単位でそれぞれ開催し、市民446人が参集しました。

## 【阿仁病院】

4月から9月までの上半期の運営状況は入院患者数が延べ4568人（1日平均25人）で、前年に比べ1人増加しています。一方、外来患者数は延べ18222人（1日平均133人）で、前年に比べ4・

## 《12月定例議会》

4人の減少であります。

事業収入は3億7416万5千円でこれに伴う事業経費が3億5420万2千円、差引き1996万3千円の収益となり、前年度未処理欠損金4億5877万9千円に上半期収益を加えた上半期末処理欠損金は4億3881万6千円となっております。

## 【国民健康保険合川診療所】

運営状況は、収入、患者数とも増加傾向で、9月末現在患者数（外来）は、前年同期対比で9・8%の増、収入は7・9%の増となっております。

10月から、雪田地区で巡回診療（月2回）を実施。今後とも地域住民の健康維持はもとより、安定経営に向けさらなる努力を重ねていきます。

## 【保険課】

平成16年度の国民年金受給者数は12707人、受給額は81億3134万円となっております。

国民健康保険被保険者証の更新を10月1日に行いました。保険者証は今まで世帯単位の交付でしたが、本年度から1人に1枚ずつの交付となりました。交付枚数は、一般被保険者12712枚、退職被保険者3355枚、計16067枚の交付（加入総世帯数8

570世帯）となっております。

## 【保健センター】

10月10日、鷹巣体育館を主会場に約500人の市民が参加し「健康・スポーツフェスタ2005」を開催しました。65歳以上の高齢者を対象としたインフルエンザ定期予防接種は、10月15日から1月31日までの期間で事業を実施しています。また、今年度から対象を全市に拡大して実施している肺炎球菌ワクチンの接種に対する助成については、10月末日現在で148人の接種実績があり12月31日まで事業を実施します。

## 【市民課】

平日（月曜日～金曜日）の勤務時間内に市役所等に来庁することができない市民へのサービス向上を図るため、12月1日から電話予約による住民票等の発行サービスを開始しました。サービスの内容は、月曜日から金曜日（年末年始及び祭日を除く。）の市役所の就業時間内に来庁できない市民のため、8時30分から15時までの間に、電話による予約（住民票、印鑑証明書等の発行申請）を受け付けし、19時まで発行業務を行うものです。

## 福祉事務所関係

### 【福祉課】

〈生活保護〉11月1日現在の当市の生活保護世帯数は333世帯（453人）で、年度当初から9世帯増（21人増）となっております。

### 〈障害福祉〉

障害者一人ひとりの能力や適性に応じて、自立した生活を営むことを支援する「障害者自立支援法」が先の臨時国会で成立し、利用者負担や障害程度区分、事業体系の見直しなど、平成18年4月から新制度として順次施行されることとなります。

政省令や国、県からの各種取扱い通知等により新制度移行の準備を進めています。特に利用者負担の見直しについては、サービス利用に際した原則1割の自己負担が導入され、多くの障害者が負担増となることから、説明会の開催や各種団体の学習会など様々な機会を通じ新制度の周知を図っています。

### 〈児童福祉〉

前田保育園の改築事業は、本年度と18年度の2か年の継続事業となっておりますが、仮園舎は8月31日に完成し9月

ました。

## 【高齢支援課】

介護保険事業については、被保険者の資格管理、介護保険料の賦課・収納、介護サービスの給付管理など、適正な事業運営に努めております。9月末における要介護（要支援）認定者数は、要支援が285人、要介護1が759人、要介護2が338人、要介護3が336人、要介護4が332人、要介護5が400人で、合計2450人となっております。

9月分の介護サービス利用に係る保険給付の実績は、居宅サービスが1378人、施設サービスが495人となっております。

北秋田市第3期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定にあたり、アンケート調査を実施いたしました。この調査は、より多くの市民の声を計画に反映させたいという策定委員会からの要望もあり、市内に住所を有する40歳以上人口の15%に当たる4139人を対象に実施しております。